

MITSUMORI

株式会社 三森コーポレーション 2022 秋号
016



キラリこの1台

■報告者：二階堂 純也 ■車名：セリカ GH-FOUR A ■型式：ST185H

みせ物語 ホスト：商品開発課：濱田
ディーゼル用インジェクター洗浄

Shall we take a break?

あなたは本当に大丈夫？飲酒運転しないためのアルコール量・分解時間を知ろう

写真のモデルは、左：大野（新入社員）/右：佐藤

Mitsumori's Staff 中古部品マイスター

三森コーポレーションが誇る中古部品に関する プロフェッショナルスタッフをご紹介します

鈴木 悠平 YUHEI SUZUKI

主な業務：販売フロント

勤続年：13年

趣味・特技・ハマっている事、お勧めスポットなど

以前からスニーカーが好きで、出掛ける日はいろんなスニーカーをローテーションして気分を上げて出掛けております。

私のスニーカーランキング

①エアMAX95 ②エアMAX90 ③ニューバランス574

やはり若い時はハイカットで見た目のカッコよさで履いている事が多かったのですが、今は長距離歩いても疲れにくいスニーカーがメインです。(笑) その中でもやはりナイキのエアMAXシリーズやニューバランスと自分の足にフィットして疲れにくくたくさんの配色も出て選びやすくオススメです！

今の仕事について、仕事で気をつけている事

電話での対応がメインになりますので、元気のよい電話対応を心掛けています(元気がとりえがないので!!(笑)) お客様からのお問合せも高年式のお車から古いお車など様々なお問合せがございますので少しでもお客様に寄り添って部品をお調べさせていただきます。

愛車と選んだ理由、気に入っている点

プリウス(ZVW30)の後期型です。まず乗るきっかけになったのは、お客様からお問合せいただくHVバッテリーの仕組みやHV車についてもっと理解したかったのがきっかけです。数年前に中古のプリウスを購入し今でも乗っています。やはり経済的にまだまだ原油/ガソリンの高騰がみられますので、ハイブリッド車は燃費がよくお財布に優しいところと、大きく壊れる部品が少ないので安心な点が気に入っています(※HVバッテリーは要注意ですが...) つい最近、横からぶつけられたのは内緒です...今では通勤に欠かせない車になっています!でもまた以前乗っていたジムニー(JA11/JB23)やバイクなど暖かくなると欲しくなりますね...

お客様へ

毎日、元気に笑顔で対応できるように心掛けております。日々、お客様のご要望に答えられるように努力して参りますので是非お問合せ下さい。お待ちしております。



CO2 Green Point Club

自動車リサイクル部品の供給で地球温暖化に貢献する

2022年1月～7月までの7ヶ月間で弊社が販売した自動車中古部品・リビルト部品のCO2削減量は
831,448kg (831t) の削減でした。
杉木に換算すると**59,389本**でした。

※杉の木1本で年間約14kgのCo2吸収量(出典:環境省/林野庁)

※Co2削減データはグリーンポイントシステムにより算出しました。

日本自動車リサイクル部品協議会と早稲田大学環境総合研究センターの共同で、自動車リサイクル部品の活用が新品部品に比べて環境負荷削減効果などの程度あるか、環境負荷の差をCO2削減効果として換算・数値化する「グリーンポイントシステム」を開発しました。これにより1点1点の部品に対して新品を使用する場合とリサイクル部品を使用する場合を比較し、その差を「CO2削減貢献ポイント」として数値が見えるようになりました。

弊社は、一般社団法人日本自動車リサイクル部品協議会及び、グリーンポイントクラブに加盟しているリサイクル団体【SPN】の正規会員です。 参照:<https://www.japra.gr.jp/>

Mitsumori Corporation
株式会社 三森コーポレーション

〒983-0821 宮城県仙台市宮城野区岩切3丁目2番24号
部品のお問合せは：TEL 022-255-6564 FAX 022-396-1008
URL <http://www.3mori.co.jp>



■報告者：二階堂 純也 ■車名：セリカ GH-FOUR A ■型式：ST185H

セリカ この1台

皆さん、こんにちは！今回は販売1課の二階堂が セリカ ST185H の魅力をお伝えします。

この車の魅力
このセリカGT-FOURは私が人生で初めて購入した車になります。

セリカとの出会いは、友達に付き添い夢メッセ宮城で開催されたJU宮城 中古車フェアに行った事がきっかけでした。以前から「かっこいいスポーツカーに乗りたい」という願望がありました。免許取得前というのもあり、正直どの車が良いかははっきり定まっていませんでした。しかし、この車の外見の丸みを帯びた流線型のボディライン、リトラクタブルヘッドライト、コックピットのような運転席に、純正セミバケットシートがキレイに収まっている姿は他の車とは一線を画していて、一瞬でセリカの魅力に心が奪われました。特別なオーラをまとっているように見え、まさに一目惚れでした。

といっても中古車フェアで見た時はまだ運転免許を取得する前だったのでその時は購入するには至りませんでした。

免許取得後に、近くの中古車屋さん頼んで探してもらい、希望に合った中古のセリカを兵庫県で見つけてもらいました。ちなみに購入したのは、GT-FOUR Aでワイドボディ3ナンバーの車両でした。

本当はもう一つ上のグレードでWRCラリー用に開発されたST185H-RCが欲しく探しましたが、そもそも日本での販売数が1,800台の限定車だったので中古車はなかなか見つからず…仕方なく諦めました。

購入したセリカですが、乗ってみると3S-GTEのエンジンを搭載し225馬力と力もあるので上り坂もスイスイ登ることが出来ました。しかし、車重が1.4トンと重いため、スタート時の加速は思ったよりも遅く、燃費もリッター4kmと街乗りには不向きでしたが、エンジン回転数が3000rpmを超えるとターボが効き出し急加速をする(俗にいうドクカンターボ)車でした。ターボが効き始めた時の体に加速G(重力加速度)がかかる感覚が楽しくて当時は無駄にアクセルを開けて走っていました。(笑)

友達もトレノAE101に乗っていたので、よく一緒に七北田ダムへ走りに行っていました。ブリッツのマフラーやMOMOのステアリングを入れて気合を入れて走りに行ったところコーナーの立ち上がりでハンドルとアクセル操作を間違えてしまい1回転させ危うくガードレールにぶつけそうになったりしましたが、今ではそれもいい思い出です。友達と走りに行くのは当時私の一番の楽しみとなっていました。

次は足廻りに手を加えていこう!と思っていた最中、ちょっと無茶しすぎた?こともありクラッチやエンジンに不具合が次々と連続して発生してしま…泣く泣く手放しました。

セリカと言えば、だるまセリカTA22やセリカXX(ダブルエックス)A60、1987年公開の映画『私をスキーに連れてって』で、雪山やゲレンデを滑走するST165などを思い浮べる方もいらっしゃると思いますが、ST185のセリカは初代セリカから数えて5代目になります。この車は1992年から1994年まで世界ラリー選手権(WRC)の出場車で1993年と1994年2年連続で年間勝利ポイントとドライバーズポイントの2冠達成を成し遂げトヨタラリーの黄金時代を支えた1台となります。ちなみに、GT-FOURにはLSDが組み込まれており、日本で初めて新車にLSDが搭載された車両でもあります。

40代以上の車好きの方であれば、テレビCMにエディーマフィーを起用し『スゴスバ、ニューセリカ!』*のセリフを覚えている人も多いのではないのでしょうか?

『私をスキーに連れてって』に至っては35年も前という事で、さすがに50代以上の方しか知らないかもしれませんね!笑

*スゴスバ=すごい、すばらしい、の造語です



昨今はEV車、HV車が主流になっていますが、トヨタも86やスープラを発売したりしているのでスバルやBMWのOEMではありますが…、セリカも再販されないかな、と密かに願っています! ヤリスGRMNとかも魅力ですが是非セリカでWRC復活を!!

燃費や環境を重視されている時代ですが、たまにこの時代の力強く勢いのある車を思い出してみるのもいいですね。

以上、二階堂からセリカST185Hの魅力についてお伝えしました!

調査の結果、その詰まりの原因はインジェクターの性能劣化が大きく関係していることが多く

長年使用することにより高温、高圧の状態に晒されインジェクターに微量の体積物や汚れが発生することが分かってきました

インジェクター

新品

約3万km使用後

そのまま使用し続けると燃料噴霧状態が悪化し白煙やススの増加、燃費の悪化出力の低下など様々な問題が発生してしまいます

燃料噴霧状態の悪化はDPFだけでなくEGR(排気ガス再循環装置)やターボチャージャーなどインジェクター以外の機能に対しても悪影響を及ぼしてしまいます

そこで

インジェクタ

専用容器

ノズル

二次溶剤

特殊溶剤

超音波

超音波洗浄機

洗浄前

洗浄後

弊社ではインジェクターの性能を限りなく新品に近い状態まで復活させることが出来る

「ディーゼル用インジェクター洗浄機」の導入を決定いたしました!

洗浄と同時にインジェクター自体の良否測定もこの機械で出来るので

洗浄しても基準から外れてしまったものなどがすぐに分かります

もちろん基準から外れたものは製品化せず金属の素材リサイクルのほうに回す事になります

測定

良

製品

否

リサイクル

皆さんこんにちは！商品開発課の濱田です！

今回はディーゼル用インジェクターをご紹介します

どうもーっ！

近年の厳しい排ガス規制をクリアするためディーゼルエンジンは高圧の燃料を吹付け完全燃焼を促進するコモンレール式ディーゼルエンジンが主流となっています

それに伴い排気ガス浄化装置のDPF(Diesel Particulate Filter)が装着されるようになりました

DPFはそのまま使い続けるとフィルターが目詰まりをおこし機能が低下するため

ヒーターなどで強制燃焼を行い浄化機能を再生させるためのセルフクリーニング機能が装備されています

ススをさらに高温で燃焼

それでも長年車両を使い続けているとセルフクリーニングを何度行ってもDPF内のススが取れず機能が復活しないという事例をよく聞くようになりました

ラインまたか

DPFの詰まりの原因である根本的な問題を解決しない限りフィルターの役割でしかないDPFを何度交換してもしばらくすると同じ症状が再発してしまいます

ススを含んだディーゼル排出ガス

フィルタで濾し取り排気熱で触媒を加熱して燃焼(再生)

エンジン

DPF

マフラー

※厳密にはDPF、DPD、DPRなどありますがここではDPFで統一させていただきます

ほっ と、ひと息いかがですか？ Shall we take a break?

～3分で読める休憩コラム～

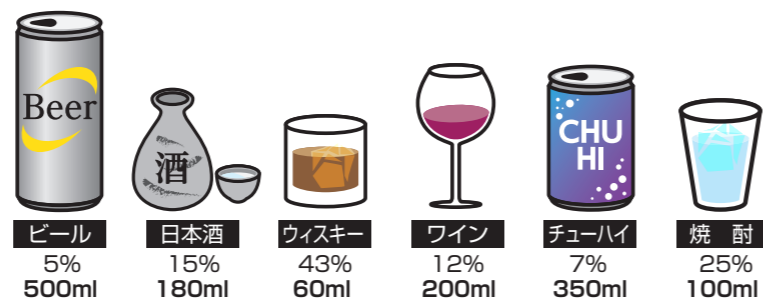
あなたは本当に大丈夫？ 飲酒運転しないためのアルコール量・分解時間を知ろう

ご自宅で過ごす時間が増えたり、なかなか人に会えない今、おうち時間でのお酒の楽しみやWEB飲み、または久しぶりに会えた方とのお食事は、とても嬉しく楽しいものですね。ついつい夜更かしして楽しんだ翌日の車の運転...それは本当に「大丈夫」といえるのでしょうか？

「自分はお酒に強いし、大丈夫だろう」「お風呂で汗もかいたし、アルコールは抜けているだろう」「一晩寝たから完全に冷めた」といった、安易な判断で運転をしてはいないでしょうか？

アルコール摂取量の基準とされるお酒の「1単位」は、ビールなら中びん1本(500ml)、日本酒は1合(180ml)、ウイスキーはダブル1杯(60ml)、焼酎0.6合(110ml)が目安となります。

そして、その1単位のアルコールを分解するのに必要な時間は、健康な成人男性で4時間と言われています。ビール中ジョッキ1杯が大体500mlですので、3杯飲めば、飲み終わりから約12時間はアルコールが体内に残り続けているのです。



また、1単位あたり4時間経てば大丈夫というものではなく、女性なら分解時間はさらに伸び、体の大きさや、分解能力の高さによってもまた違う結果になります。さらに睡眠中は、一般的に2割～3割分解が遅れます。

分解されるまでは、アルコールが体の中で悪さをします。視野が狭くなり、動体視力が落ち、注意力や集中力が散漫になったりと、まず認知力が低下します。理性や自制心が弱まり、怒りっぽくなったり過信したりと、判断力も低下します。そして、ブレーキやアクセルの反応遅れ、操作ミスが起こるなど、操作力も低下します。実際、運転シミュレーターによる実験では、1単位のお酒を飲んだいわゆる「酒気帯び運転」時には、危険を察知し、ブレーキを踏むまでの反応が遅れ、事故を避けられない方が増えました。

この、アルコールが及ぼす影響は、お酒の強い、弱いは関係ありません。ですので、お酒強いからと言って過信してはいけません。アルコールチェッカーはひとつの目安にはなりますが、重要なのは、検知器にひっかからないことではありません。アルコールは、例えそれが少量でも、自分でも認識していないところで脳や身体へ影響を及ぼし、事故を引き起こしてしまう可能性がある、ということ十分に認識することが重要です。

家族やご自身の幸せのために、飲んだら乗るな、飲むなら乗るな、そして、勧めるな、見逃すな、を心に留め、皆で悲しい事故をなくしていきましょう。

上記の記事は、自動車業界専門コンサルティング会社「株式会社チームエル」様のご協力によりご提供いただいています



しかも新品に比べかなりリーズナブルとくれば使わない手はないですね

再利用の点からみても新品を使って修理するよりCO2削減に貢献出来ることでSDGsのターゲットのいくつかに当てはまる点など環境保全の面でも大いに貢献できます

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS SDGs

インジェクター洗浄によりディーゼル車の排気ガスを正常な状態に戻すことで環境に配慮しNOx、PMの排出量の削減に大きく貢献しているだけでなく

ちなみにガソリン車用インジェクターの現物洗浄も受付しています

もしかすると出筋の品番でしたら洗浄済み品の在庫があるかもしれません!!

たまたまー

DPFだけでなくインジェクターのお問合せもミツモリまでお気軽にお問合せ下さい

知らず知らずのうちにCO2削減でカーボンニュートラルの促進に貢献!

しかも自動車リサイクル部品は「グリーン購入法」*の指定商品なんです!

是非お問合せください

*「グリーン購入法」とは購入の必然性を十分に考慮し、品質や価格だけでなく環境のことを考え、環境負荷ができるだけ小さい製品やサービスを環境負荷の低減に努める事業者から優先的に購入しようと、2001年4月に施行された法律です。国の機関はグリーン購入に取り組むことが義務付けられ、地方自治体は努力義務、事業者や国民にも一般的責務があると定められています。自動車リサイクル部品も「グリーン購入法」の指定品目となっています。